

D7E

エレクトリックブルドーザ



*写真は海外仕様機でオプション品を含みます。

エンジン

名称	Cat® C9.3 ACERT™
定格出力(ネット)	178 kW
排出ガス規制	特定特殊自動車排出ガス 2014年基準適合車

運転質量

湿地車 (LGP)	28,400 kg
乾地車 (STD)	28,050 kg



特定特殊自動車
排出ガス2014年基準
適合車

D7Eの特長

エレクトリックドライブパワートレイン

革新的なディーゼルエレクトリックドライブシステムを採用。卓越した作業効率と押土性能を発揮します。燃料消費量と部品点数の削減により、生涯の保有経費と稼働経費の削減に貢献します*。

高い燃料効率

D7Eは、最大30 %の燃料効率向上を達成*。尿素水を効率的に利用する（通常、燃料消費の2.5 %を消費）ことで、全体の燃料効率を最大限高めています。

先進技術への対応

Cat Connect (Catコネクト) は、情報化施工に対応するCat AccuGrade® (Catアキュグレード) や車両の稼働管理に活用できるCat Product Link/VisionLink (プロダクトリンク/ビジョンリンク) により、現場の効率化と低コスト化による生産性の向上に貢献します。

優れた生産性

ステーブルブレード (簡易均平装置) やトラクションコントロールをはじめとする新機能により、生産性を向上させています。

*D7R2比

目次

パワーと作業性能	4
オペレータ環境	6
排出ガス浄化システム	7
先進技術への対応	8
「仕事」のための装備	10
アプリケーション対応	11
サービス性とカスタマーサポート	12
安全性	14
サステナビリティ	14
ブルドーザの仕様	15
標準装備品	19
オプション装備品	20
メモ	21

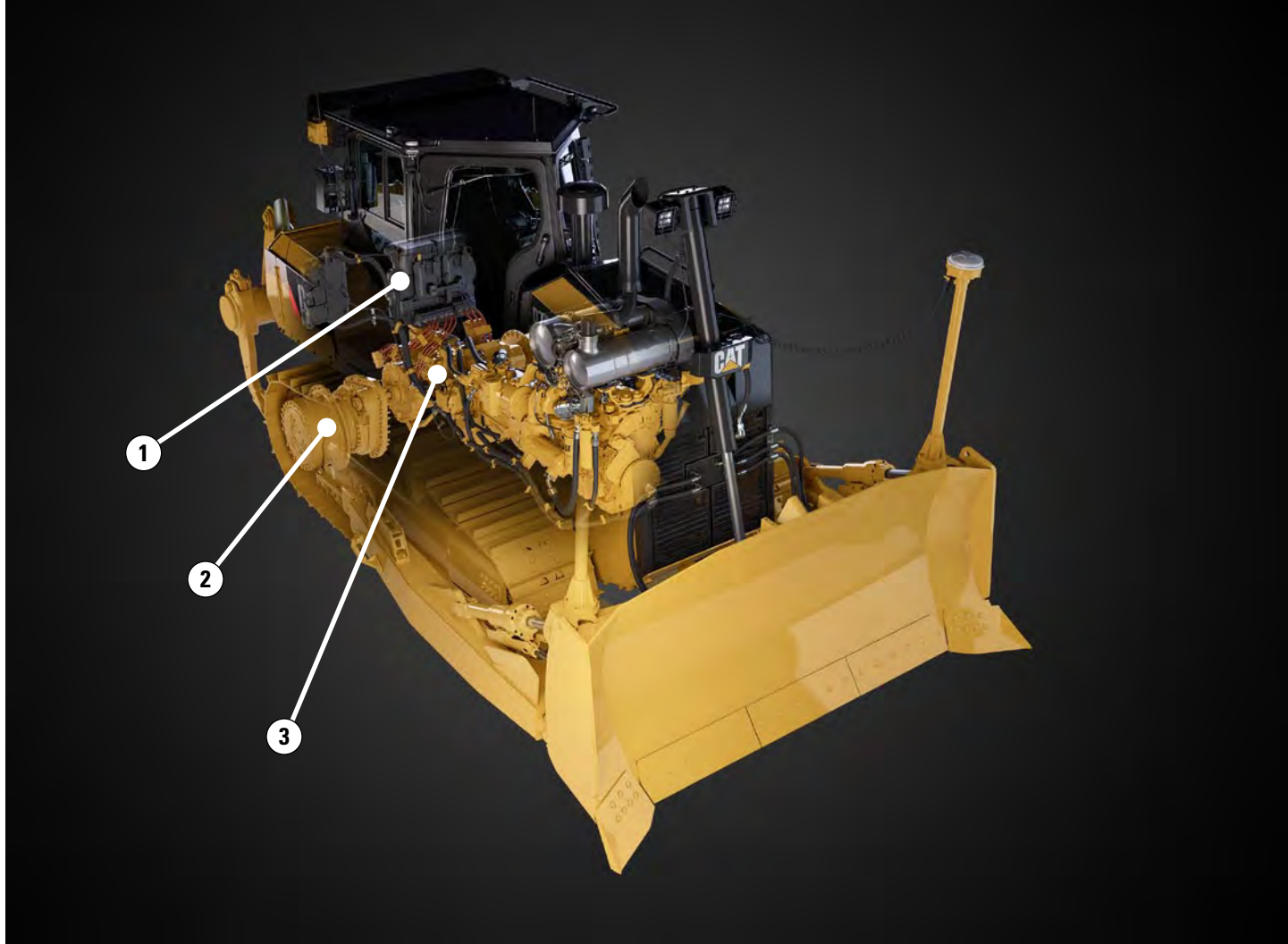




*写真は海外仕様機でオプション品を含みます。

D7Eエレクトリックドーザの発売以来、世界各地のお客様が数百万リットルの軽油を節約し、排出ガスを全面的に削減してきました*。革新的なディーゼルエレクトリックドライブシステムを搭載し、作業効率を改善しながら、燃料消費を大幅に低減することができコスト削減につながります。電気駆動によるパワフルな押土性能はもとより、滑らかな運転と優れた操作性を実現させ幅広い用途に対応します。新しいD7Eは、最新の排出ガス規制であるオフロード法2014年基準をクリアしています。

*D7R2比



ディーゼルエレクトリックドライブ

革新的なディーゼルエレクトリックドライブシステムの開発により、生産性と燃料効率を飛躍的に向上しています。D7R2に比べ、燃料効率が最大30%も向上しました。燃費低減と生産性向上の両立により、燃料生産性を最大30%向上しています。さらに、時間当たり作業量を10%向上しています。可動部品の削減、燃費削減、メンテナンス間隔の延長により、保有経費と稼働経費を削減します。

① 先進の電子制御システムによるパワーコントロール

トルクコンバータやトランスミッションなどの従来型コンポーネントに替わり、AC発電機とパワーインバータ、推進モジュールが搭載されています。Cat C9.3 ACERTエンジンから生まれる出力は、AC発電機により効率的にAC電流に変換されます。

② ファイナルドライブに動力を供給するパワーインバータ&推進モジュール

発電機からの電力は、専用絶縁ケーブルと米軍規格のコネクタにより、パワーインバータに送られます。先進のパワーインバータ制御により、AC電流を推進モジュールに送り、走行モータをコントロール。また、アクセサリシステムにDC電流も供給します。最新式の走行モータを備える推進モジュールが、最適なトルクをファイナルドライブに伝えます。

③ 完全密閉冷却

ドライブシステムの電気部品が完全に密閉されているため、あらゆる作業条件下でも安全な運転が可能です。冷却システムにより、電気駆動コンポーネントは極端な温度の条件下でも最大の性能を発揮します。

注意: 燃料効率、燃料生産性、作業量、保有及び稼働経費は従来のD7R2モデルと比較した場合。

パワーと作業性能

「仕事」のためのデザインを追求しました

力強い機動性

エレクトリックドライブとディファレンシャルステアリングの融合により、負荷がかかった状態でのパワーターンや一方のトラックを固定して回転するピボットターンを楽にこなします。さらに、D8クラスサイズの専用ステアリングポンプが優れた性能を発揮します。エレクトリックドライブシステムにより、エンジン出力を高効率で伝達し、無段階変速によるギヤシフトが不要な操作を実現しました。

クーリングシステム

アフタークーラ、ジャケットウォータ及び油圧システム用に、3つの部分で構成されるアルミ製バーコア採用のラジエータを使用しています。サイドバイサイドに配置してあるため清掃が容易なうえ、インチあたり6枚フィンの設計によって目詰まりも低減されています。また、一体成形されたシュラウドが効率よいエアフローを確保し、軽量・高耐久性フィン使用の冷却ファンにより高効率で低騒音化を実現しています。低温条件下では、油圧駆動デマンドファンが回転数を落として出力を維持し、燃料の節約と騒音レベルを低減しています。オプションのオートリバーシングファンはゴミや埃の多い現場に有効です。



トラクションコントロール

新たにトラクションコントロールシステムを標準搭載。トラックスリップを低減して生産性を改善するとともに足回り部品の摩耗も低減します。

ステーブルブレード(簡易均平装置)

ステーブルブレードを標準装備。ブレードにセンサを搭載し、整地中の車体の姿勢に応じてブレード位置を上下させレベルが一定になるよう自動調整します。オペレータのブレード操作を補助し、より少ない労力での整地作業に貢献します。

エコノミーモード

軽負荷作業時に、エンジン回転数を自動調整して燃料を節約するエコノミーモードを搭載。エコノミーモード使用時でもオペレータが選択した走行速度は維持されます。

ロードセンシング油圧システム

負荷に応じて油圧をコントロールし、作業装置の効率を最大限に高めます。

オートアイドルストップ機能

一定時間アイドルリング状態が続くと自動的にエンジンを停止させ、燃費・CO₂排出量を低減します。

オペレータ環境

優れた快適性は生産性を高めます



広々とした静かな運転スペースを確保したキャブ。フロントセンタにピラーを配置することで、車両周辺への視認性が極めて高くなりオペレータは確実かつ安全に作業が行えます。また、調整式アームレストやヒータ&ベンチレータ付シート（オプション）などにより、快適性はさらに向上しています。

モニタには、車両の状態がリアルタイムで表示されます。さらに、ダッシュパネルにグレードコントロールシステムディスプレイをビルトインでき、オペレータは楽に作業状況を確認することができます。

新たに標準装備された傾斜/横断勾配表示によって、傾斜地作業時にリアルタイムで勾配を確認することができます。

キャブに取付けられた冷暖房システム（HVAC）は、パワーコンバータから電源供給されるため、ローアイドル時でも高い冷暖房効果を発揮します。

作業機及びステアリングコントロールシステム

負荷に応じて油圧をコントロールし、作業装置の効率を最大限に高めます。

- 人間工学に基づいて設計され、各種調節が可能なコントロール装置は軽い力で操作が行えます。様々なコントロール装置やスイッチ類は、オペレータの手が容易に届く範囲に配置されています。
- 速度プリセットダイヤルで適切な前進/後進の走行速度を設定しておくと、ボタン1つでその速度にすることができます。
- 油圧ロックスイッチを装備。万一の誤動作による作業装置の動き出しを防止します。



排出ガス浄化システム

高い排出ガス浄化能力を発揮する
最先端のアフタートリートメント技術

D7Eに採用された排出ガス浄化システムは、作業中に自動で作動しオペレータによる操作は不要です。また、作動状況をキャブ内のモニタ上で視認することが可能です。

アフタートリートメント技術

最新の排出ガス規制（オフロード法2014年基準）に適合するようデザイン。NOxをさらに低減するため、実績のあるアフタートリートメント技術に尿素SCRシステムを追加しました。

尿素SCRシステム

尿素SCRシステムで使用される尿素水は、燃料補給時に一緒に補充します。尿素水の残量は、モニタ上のゲージに表示されます。通常、燃料消費量の2～2.5%を消費します。

また、尿素水はエンジンを停止すると自動的にポンプでライン内から排出され、配管やポンプ内に残留し凍結するのを防ぎます。排出が完了し、ディスコネクトスイッチをオフにしている状態になると、モニタのアイコンとグラウンドレベルサービスセンタのライト/アイコンが知らせます。エンジンやアフタートリートメントシステムの温度が高い場合は、自動的にディレイエンジンシャットダウン機能が作動し、車両をクールダウンした後ライン内から尿素水を排出します。

アフタートリートメントの詳細については、取扱説明書を参照してください。



先進技術への対応

最先端の情報管理技術が、最大限の現場効率を生み出します



Cat Connect (Catコネクト) は、テクノロジーとサービスをフル活用して作業現場の効率を向上させます。様々な機能を装備したマシンからのデータを活用し、装置と作業に関する情報や詳細を今まで以上に得ることができます。

Cat Connect (Catコネクト) は、以下の3つの領域での改善を実現します。



Equipment Management (エクイップメントマネジメント): 休車時間を減らして稼働経費を削減します。



Productivity (生産性): 作業をモニタリングし、作業現場の効率性を管理します。



Safety (安全性): 作業現場での意識を高め、作業員と機械の安全性を強化します。





Cat Connect (Catコネクト) は、以下のような最先端テクノロジーで構成されています。

LINK (リンク) テクノロジー

LINK (リンク) テクノロジーにより、事務所と車両がワイヤレスで接続され、経営に不可欠な情報に容易にアクセスできます。お使いの車両の稼働に関する重要な情報を入手できるため、事実に基づいた判断を適時に下し、現場の効率化や生産性の向上を図れます。

Product Link/VisionLink (プロダクトリンク/ビジョンリンク)

お使いの車両にプロダクトリンクを装着することで、憶測に頼らずに稼働管理を行えます。オンラインのビジョンリンク端末から、車両の位置、稼働時間、燃料消費量、アイドリング時間、警告などの情報にタイムリーかつ簡単にアクセスできるため、効率的な車両管理や稼働経費の削減が期待できます。



GRADE (グレード) テクノロジー

デジタル設計データ、運転席に表示されるガイダンスと自動制御で構成され、施工精度を向上させることで再作業を削減できます。大規模な土木工事や、粗整地及び仕上げ整地作業にかかるコストを低減できます。

Cat AccuGrade® (Catアキュグレード)

ディーラオプションのグレードコントロールシステムで、必要に応じてレーザ、GPSやUTSテクノロジーを装着して施工精度を高めることができます。メーカー装着アキュグレード対応仕様には、アキュグレード装着に最適なマウント位置、ブラケット、ハードウェアが装備されています。これらシステムの融合により、生産性を最大限に高めることができます。



「仕事」のための装備

様々な作業に合わせて機械を最適化します

D7Eの特長は、堅牢なシングルリフトシリンダデザイン、ダイヤゴナルブレースデザインよりもブレードを車両に近づけたL字型プッシュアームです。これらにより優れたバランス、安定性、機動性および掘削性能を実現しています。

ブレード

セミユニバーサル、ユニバーサル、ストレート、アングルブレードは、いずれも強靱な箱型断面構造で過酷な現場でも耐えることができます。モールドボード、硬質のボルトオンカッティングエッジとエンドビットにより高い強度と耐久性を保持しています。より作業量を向上させるために、デュアルチルトオプションも選択可能です。また、産廃、石炭及び木材チップ用の特殊なブレードもご用意しています。

足回り

幅広い作業で高い性能を発揮する足回りデザイン。優れた両サイドの視界をはじめ、耐久性を追求したD10クラス並のスプロケットベアリング、損耗やオペレータにかかる負荷を低減するために衝撃荷重が直接伝わるローラフレーム構造など、多くのメリットを生む足回りシステムです。足回りのコンポーネントは、ヘビーデューティタイプで摩耗性の高い条件や岩石の多い場所または起伏の多い場所などでも、ロングライフを実現するように設計されています。さまざまな地盤状態に対応する汎用性を求める場合は乾地車を、柔らかい足場でも高い安定性と低接地圧性を求める場合は、トラックの接地面積が大きく取られた湿地車 (LGP、Low Ground Pressure) を選択することができます。

後部作業装置

押土作業が適切に行えるよう、マルチシャンクリップ、ウィンチ、ドロバ、リアカウンタウエイトなどの作業装置の選択が可能です。

作業に合わせて機械を最適化する際にご利用いただけるオプションについては、最寄りのCatディーラーにお問い合わせください。





アプリケーション対応

作業に適したアプリケーション対応機

D7Eは、その優れた機動性と確かな燃料効率から廃棄物処理やストックパイル作業で多用されています。埋立ての他、石炭や木材チップを扱う特殊なアプリケーション用に設計された機械をご用意しています。特殊なブレードやトラックシューなどアプリケーションに合わせてお選びください。

産廃仕様車 (LGP)

- 専用のガード、ストライカーバーおよびシールが衝撃やゴミ・埃から車両を保護します。
- 特別設計のヘビーデューティファイナルドライブガードにより、ファイナルドライブシールへのワイヤやケーブル類、ロープ、異物などの巻込みを防止します。
- ヘビーデューティ密閉型ボトムガードにより、エンジンとパワートレインシステムが保護されています。
- ゴミや埃が多い現場向けのオートリバースファンを採用。クーリングシステムへのアクセスも容易で、簡単に清掃が行えます。
- 高温から保護するため、クリーンエミッションモジュールにカバーを採用しました。
- 高い位置に作業用ライトを配置し、異物の接触による破損を防止しつつ作業エリアの優れた視界を確保します。
- 専用の空気清浄機能により、車両とキャブ内に清浄な空気が送られます。

ストックパイル仕様車

- 専用のガード及びシールが衝撃やゴミ・埃から車両を保護します。
- サイドバイサイド設計の冷却システムは、冷却効果を上げ目詰まりを減らして清掃も容易にします。油圧駆動デマンドファンは、効率的な冷却と同時に、逆回転することで異物を取り除きます。
- 高温から保護するため、クリーンエミッションモジュールにカバーを採用しました。その他、高温となるコンポーネントにサーマルシールドを採用しました。
- タービンプレクリーナの装備やフィルタ類のルーフマウント化など、その他の機能もゴミや埃の多い環境で車両とオペレータ保護に役立ちます。

サービス性とカスタマーサポート

長時間稼働を支えます



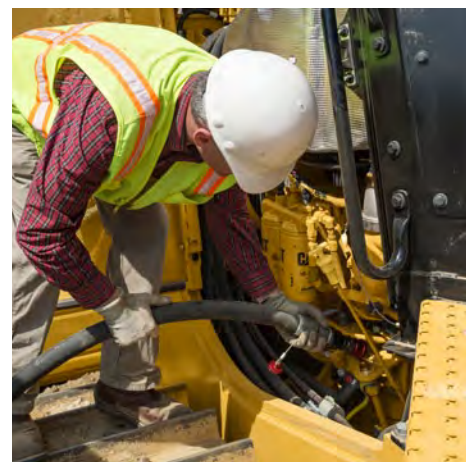
イージーメンテナンス

D7Eが「サービス性」の定義を一新します。サービスポイントに手が届きやすく、かつ可動部品の削減やメンテナンス間隔の延長により、保有経費と稼働経費が大幅に削減されます。キャブ全体を大きくチルトアップできるため、AC発電機や推進モジュール、パワーインバータ、油圧装置などの主要コンポーネントに容易にアクセスできます。冷暖房システム (HVAC) は、独立式で性能の向上とともに、整備間隔が延びてメンテナンスが容易になりました。

サービスポイントは車両の左側に集中配置され、日常の整備作業を簡単に短時間で完了できます。グラウンドレベルに配置されたサイトゲージは、各種オイル残量を一目で確認できます。モジュール式のファイナルドライブも整備時に手の届きやすい位置にあります。オプションの急速エンジンオイル交換システムを使用すると整備時間がさらに短縮されます。さらに、機械後部にスコップ取付け用ブラケットが新たに追加され、作業中の足回りなどの清掃に便利です。

グラウンドレベルサービスセンタ

車両に上がることなく確認や操作が行えるグラウンドレベルサービスセンタを左側フェンダに設置。ディスコネクトスイッチ、アワメータ、エンジン非常停止スイッチ及びアクセスライトスイッチに容易にアクセスできます。このサービスセンタには、パワートレインやアクセサリシステムに電力が供給されていることを示す危険電圧表示インジケータ (LED) も設置。高電圧コンポーネントへの電力がきちんと遮断され、安全にアクセスできるようになるとインジケータは消灯します。



Cat車両管理システム

Cat車両管理システムの活用により、お客様のニーズに応じて個別のソリューションを用いた車両管理が行えます。テクノロジーを用いた車両管理とCatディーラの知識と技術を組み合わせることにより、お客様の収益拡大に貢献します。

- 車両の有効活用
- 保有経費と稼働経費を削減
- 保守整備の合理化
- 車両の耐用年数を最大限に延長
- 再販価値の向上

Cat車両管理システムには、車両データへの遠隔アクセスから車両の予防管理に至るまで、5段階のサポートが用意されており、用途に合わせて最適なサポートレベルをお選びいただけます。



高い評価を受けているCatディーラサポート

知識豊富なCatディーラは、卓越した販売とサービスの提供で世界的に定評があります。お客様のビジネスニーズに合わせてカスタマイズしたカスタマーサポート契約を通じて、車両への投資を最大限に活用できます。カスタムトラックサービス、定期オイルサンプリング (SOS) 分析、メンテナンス契約などの予防メンテナンスプログラムをご活用ください。Catディーラでは、オペレータートレーニングから収益向上まで、さまざまな支援を提供しています。

修理が必要なときには、Catディーラとキャタピラーの流通ネットワークを通じて、必要な部品を迅速にお届けします。多くの場合、純正のCatリマン部品 (再生部品) が便利です。再生部品をご利用いただくと、新品と同等の保証と信頼性がある部品を割安な費用でご利用いただけます。ラインアップも多数取り揃えていますので、いつでも費用対効果の高いエンジンや油圧コンポーネントの修理/リビルドが受けられます。APC (アクセサリパワーコンバータ) やインバータなど、電気駆動系のリビルトコンポーネントも追加オプションとしてご提供いたします。

キャタピラーは、車両の生涯を通じて保有経費と稼働経費を最低限に抑えるべく努力しています。

安全性

設計思想は人と機械の安全です



- 新たに折りたたみ式ラダーを装備。給油や車両後方へのアクセスがしやすくなりました。
- 新たに装備されたシートベルトインジケータには、オペレータがシートベルトを締めていないと、プロダクトリンクを通して故障コードが送られるため、作業現場の安全意識が向上します。
- ワイドな乗降ドア付のセンタポストキャブは、広い視界が確保でき作業の安全性を高めています。
- 後方の視認性をアップするリアビューカメラを選択することができます。
- 着座検知システム付シートを標準装備。オペレータが席にいない時にはパワートレインと作業機がロックされ、万一の誤作動を防止します。
- 便利なステップとハンドルで乗降性がさらにアップ。アクセスライトはグラウンドレベルサービスセンタのスイッチで点灯できます。

サステナビリティ

次世代のために

- 特定特殊自動車排出ガス2014年基準に適合しています。
- 当社従来機D7R2比で最大30%燃料効率が向上。尿素水の効率的な利用で最高の燃料効率が達成されます。
- D7Eをご利用いただいているお客様は、導入から4年間で、軽油をD7R2比で合計1,325万リットル以上節約していることになります。大幅な燃料削減は排出ガスの低減とコスト削減につながります。
- D7Eは、米国環境保護局の2009年Clean Air Excellence Awardを獲得しました。
- 主要コンポーネントは、車両ライフサイクルを2~3回再生できるよう設計されており、再生利用を通じて廃棄物を抑制しお客様のコストを削減します。



エンジン

名称	Cat C9.3 ACERT
排出ガス規制	オフロード法2014年基準
最大出力(グロス)	
SAE J1995	201 kW
ISO 14396	198 kW
定格出力(ネット)	
ISO 9249/SAE J1349	178 kW
最大出力(ネット)	
ISO 9249/SAE J1349	187 kW
内径	115 mm
ストローク	149 mm
排気量	9.3 L

- 最大出力(グロス)は1,600 rpm時、定格出力(ネット)は1,700 rpm時、最大出力(ネット)は1,450 rpm時。
- 出力(ネット)は、エンジンにファン、エアクリーナ、マフラが装備された状態で、フライホイール部で得られる出力です。
- 標高3,200 mまでは定格出力を下げる必要がなく、標高3,200 mを超えると、自動的に定格出力が下がります。
- Cat選択式触媒還元(SCR, Selective Catalytic Reduction)システムで使用される尿素水は、国際標準化機構(ISO, International Organization for Standardization)規格22241に規定する要件を満たさなければなりません。

交換時の容量

燃料タンク(軽油)	409 L
尿素水タンク	17.5 L
冷却水	87 L
クランクケース	30 L
パワートレーン	60 L
ファイナルドライブ(各)	28 L
ファイナルドライブ(LGP、各)	34 L
ピボットシャフト	7 L
作動油タンク	76 L

質量

輸送質量	22,000 kg
運転質量 - STD SU	28,050 kg
運転質量 - LGP S	28,400 kg
輸送時質量 - LGP	24,350 kg

- 輸送質量には、潤滑剤、冷却水、ROPS/FOPSキャブ、標準トラック、燃料10 %が含まれます。
- 運転質量には、ブレード、潤滑剤、冷却水、燃料満タン、標準トラック、ROPS/FOPSキャブ、ドローバ、オペレータが含まれています。

油圧装置 - ポンプ

ポンプ出力 - ステアリング	312 L/min
ポンプ出力 - 作業装置	200 L/min
リフトシリンダ流量	200 L/min
リッパシリンダ流量	200 L/min
ポンプ型式	可変容量ピストンポンプ
チルトシリンダ流量 - ヘッドエンド	93 L/min
チルトシリンダ流量 - ロッドエンド	66 L/min

油圧装置 - メインリリーフバルブ

圧力設定 - ステアリング 27,600 kPa

- 作業装置ポンプ定格回転数2,000 rpm。
- ステアリングポンプ定格回転数2,500 rpm。

油圧装置 - 最大 作動圧

ブルドーザ	27,600 kPa
チルトシリンダ	27,600 kPa
リッパ(リフト)	27,600 kPa
リッパ(ピッチ)	27,600 kPa
ステアリング	41,000 kPa

D7Eブルドーザの仕様

リッパ

タイプ	平行リンク式アジャスタブル マルチシャンク
ポケット数	3
ビーム全幅	2,090 mm
ビーム断面積	355 mm
最大上昇量	590 mm
最大掘削深さ	650 mm
最大貫入力	87.4 kN
掘起力	234.4 kN
重量 - シャンク 1本	1,650 kg
追加シャンク(1本)	150 kg
ランプ角度	26 °
ポケット間隔	900 mm
シャンクゲージ	1,800 mm
シャンク断面	70 mm x 225 mm

ウインチ

名称	PA90
質量*	1,520 kg
オイル容量	12 L
ウインチとブラケットの長さ	1,115 mm
ウインチケースの長さ	1,110 mm
ウインチケース幅	825 mm
装備時のトラクタの全長 - STD	1,030 mm
装備時のトラクタの全長 - LGP	1,030 mm
ドラム直径	320 mm
ドラム幅	225 mm
フランジ直径	610 mm
ドラム容量 - 24 mm	62 m
ドラム容量 - 29 mm	56 m
フェールサイズ(外径 × 長さ)	60 mm x 65 mm
ウインチドライブ	油圧式
コントロール	電子油圧式
装着時の重量	1,520 kg
ウインチの長さ	1,115 mm
全幅	1,090 mm
スロートクリアランス	220 mm
ロープ直径(推奨値)	25 mm
ケーブルフェールサイズ (外径x長さ)	60 mm x 65 mm
装備なしドラムラインの最大けん引力	400.3 kN
装備なしドラムライン最大速度	21 m/min
全ドラムラインの最大けん引力	253.5 kN
全ドラムライン最大速度	35 m/min

*ベーシックウインチの重量、マウント、油圧および電気システムの重量。

規格

ROPS/FOPS	- 転倒時保護構造 (ROPS, Rollover Protective Structure) は、ISO 3471:2008の基準に適合しています。 - 落下物保護構造 (FOPS, Falling Objects Protective Structure) は、ISO 3449:2005 Level IIの規格に適合しています。
-----------	--

ブレーキ	ブレーキは、ISO 10265:2008に適合
------	---

キャブ	ANSI/SAE J1166 OCT98
-----	----------------------

- 公示されている動作時の運転者音圧レベルは75 dB(A)です。これは、ISO 6396:2008に基づいて密閉したキャブ内で測定されたものです。この測定は、エンジン冷却ファンを最高速度の70 %にして実施しています。騒音レベルは、エンジン冷却ファンの速度により異なる場合があります。
- 長時間ドアやウィンドウが開いた状態または騒音が大きい環境で機械を運転する場合は、聴覚保護具が必要な場合があります。キャブが適切に整備されていない状態、あるいは長時間ドアやウィンドウが開いた状態または騒音が大きい環境で機械を運転する場合は、聴覚保護具が必要な場合があります。
- 公示されている外部音響出力レベルは110 dB(A)です。これは、動作時の試験手順および"ISO 6395:2008"に規定された条件で測定した場合の値です。この測定は、エンジン冷却ファンを最高速度の70 %にして実施しています。騒音レベルは、エンジン冷却ファンの速度により異なる場合があります。

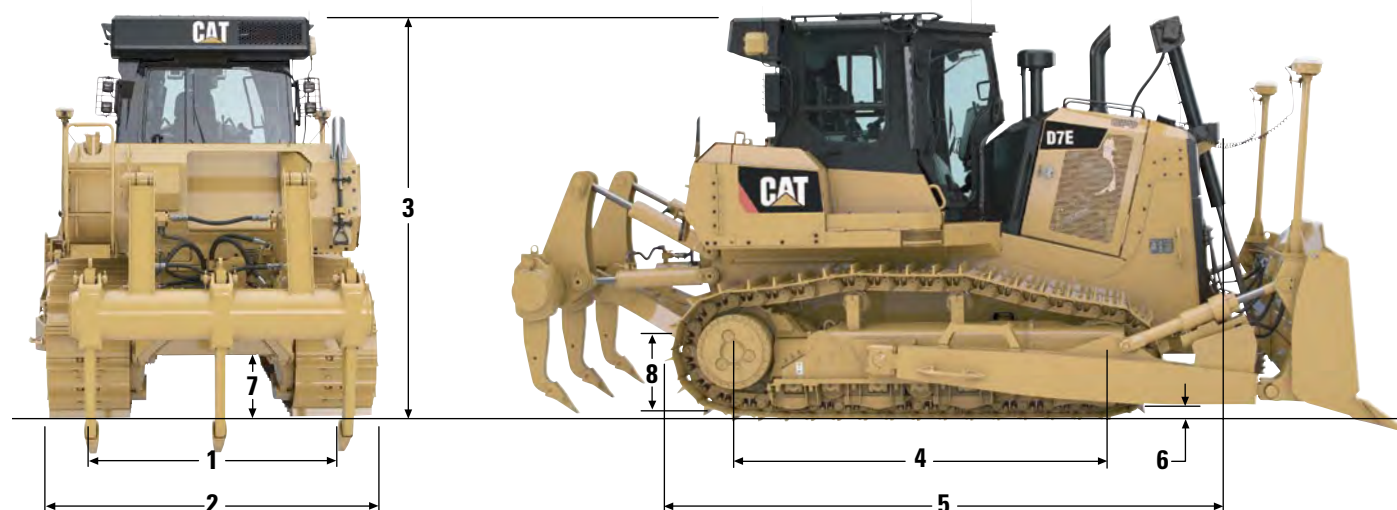
ドライブトレイン

タイプ	電気駆動
ACコンプレッサの公称入力電圧	320 V
ACコンプレッサ最大入力電流	12 A
AC発電機および推進モジュール電圧	480 V

- 公称電流は、エアコンユニットに設定されている熱/湿度により変わります。

寸法

寸法はすべて概算値です



	STD	LGP
1 クローラ中心距離	1,980 mm	2,285 mm
2 全幅(トラニオンを含む)	2,880 mm	3,425 mm
全幅(トラニオンを含まず、標準トラック)	2,595 mm	3,200 mm
3 全高		
マフラー上端	3,365 mm	3,355 mm
キャブ上端	3,395 mm	3,380 mm
4 接地長	3,015 mm	3,450 mm
全長(標準仕様)	7,190 mm(STD)	5,855 mm(LGP)
5 全長(トラクタ単体)	4,610 mm	4,610 mm
以下のアタッチメントを含む(トラクタ単体の長さ追加):		
リップパ(チップを地上に置いた状態)	1,390 mm	—
リップパ(チップを完全に上げた状態)	1,220 mm	—
ウィンチ	1,030 mm	1,030 mm
ドロバ	270 mm	270 mm
Sブレード	975 mm	—
SUブレード	1,185 mm	—
Uブレード	1,425 mm	—
Aブレード - ストレート	1,230 mm	1,230 mm
Aブレード - 角度25°	965 mm	965 mm
6 グローサの高さ	70 mm	—
7 最低地上高	470 mm	470 mm
接地面積(標準トラック)	3.68 m ²	6.31 m ²
シュー数(片側)	40	44
シュー幅(標準仕様)	610 mm	915 mm
接地圧	74.8 kPa	44.1 kPa
ピッチ	215 mm	215 mm
トラックローラ/サイド	7	8
キャリアローラの数	2	2
8 ドローバの高さ	720 mm	720 mm

D7Eブルドーザの仕様

ブルドーザ仕様

ブレード

		7S	7SU	7U	7S LGP
ブレード容量(SAE J1265)	m ³	5.16	6.86	8.34	5.89
幅(エンドビットを含む)	mm	3,905	3,715	3,990	4,545
高さ	mm	1,365	1,525	1,555	1,345
掘削深さ	mm	585	585	585	645
最大上昇量	mm	1,110	1,110	1,110	1,265
最大チルト量	mm	1,045	985	1,085	785
質量*	kg	3,500	3,830	3,810	3,970
質量(デュアルチルト)	kg	3,560	3,890	3,870	4,030

*質量には、シリンダマウント、リフト用シリンダおよび配管、ブレード、プッシュアーム、トラニオン、シリンダ用配管(チルト)が含まれています。

足回り

タイプ	密封潤滑式トラック(SALT)	
設定	STD	LGP
トラックローラの数(片側)	7	8
シューの数(片側)	40	44
ピッチ	215 mm	215 mm
シュー幅	610 mm	915 mm
グローサの高さ(標準)	70 mm	70 mm
接地長	3,015 mm	3,450 mm
クローラ中心距離	1,980 mm	2,285 mm
接地面積	3.68 m ²	6.31 m ²
最低地上高	470 mm	470 mm

標準装備品

標準装備はこれと異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

パワートレーン

- ・エアツアアアフタークーラ(ATAAC)
- ・エアクリーナ(ストラータチューブ
プレクリーナ、ダストインジェクト付き)
- ・C9.3 ACERTエンジン
 - Tier 4 Final/Stage IV/オフロード法2014 年
基準排出ガス規制適合
 - 後処理装置
- ・エクステンドライフクーラント
- ・ディファレンシャルステアリング
- ・エコロジードレーン(エンジンオイル、冷却水、
作動油、燃料タンク、パワートレーンケース)
- ・電子式エアクリーナサービスインジケータ
- ・油圧駆動式デマンドファン
- ・ファイナルドライブ(2段減速)
- ・ジェネレータ(AC)
- ・パーキングブレーキ
- ・パワーインバータ
- ・推進モジュール(無段変速トランスミッション)
- ・プレスクリーナ
- ・ラジエータ(アルミニウム製バープレートコア)
- ・独立回路コア(アルミニウム製バープレート)
- ・エーテル始動補助装置
- ・トランスミッション(無段変速)
- ・ウェイトゲートターボチャージャ
- ・ウォータセパレータ(プライマリ燃料フィルタ)

足回り

- ・ガード(エンドトラックガイディング)
- ・密封潤滑式トラック(SALT)
(610 mm/標準仕様)
(915 mm/カーブアベックス仕様)
- ・マスタリンク
- ・ローラおよびアイドラ(潤滑式)
- ・スプロケットリムセグメント(交換可能)
- ・トラックアジャスタ(ガススプリング
リコイル)
- ・アンダキャリッジ(SALT)

電気系統

- ・アクセサリパワーコンバータ(APC)
- ・後進警報ブザー
- ・バッテリー(メンテナンスフリー、1,000 CCA)
- ・コンバータ(24 Vから12 V、10 A)
- ・ヒータ(エンジン冷却水、120 V)
- ・ホーン(前方警告用)
- ・スタータ(ヘビーデューティ)

オペレータ環境

- ・調節式アームレスト
- ・クイックシフト
- ・キャブ(センターポスト/ROPS/FOPS一体型)
- ・無段階速度コントロール
- ・電気油圧式コントロール
- ・電子停止スイッチ付き
- ・フットサポート(ダッシュボード)
- ・アワーメータ(電子式)
- ・アイソレーションマウントキャブ
- ・リアビューミラー
- ・キャブマウント式エアコンユニット
- ・モニタリングシステム(電子式、冷却水、
パワートレーンオイルおよび作動油温度、
燃料レベル、タコメータ、ギヤ表示および
診断機能付き)
- ・オペレータ着座感知
- ・走行コントロールペダル
- ・ラジオ装備対応(12 V)
- ・巻取り式シートベルト(76 mm)
- ・エアサスペンションシート
- ・速度登録ボタン
- ・スロットルダイヤル(エコ後進モード付)
- ・間欠式ワイパ

その他の標準装備

- ・CD ROM/パーツブック
- ・チルト式キャブ
- ・エンジンエンクロージャ
- ・フロントけん引用フック
- ・アワーメータ(地上からアクセス可能)
- ・エンジン非常停止スイッチ
- ・ボトムガード
- ・ガード(ファイナルドライブフランジ)
- ・穿孔フード
- ・油圧システム(ロードセンシング、ドーザリフト/
チルト)
- ・油圧オイルクーラ
- ・オイルクーラ(パワートレーン)
- ・Product Link
- ・アキュグレード対応仕様
- ・ラジエータドア(ルーバ、ダブルヒンジ付き)
- ・スクリーン(グリルドファン)
- ・S-O-Sサンプリングポート
- ・液体コンパートメントおよびバッテリーボックス
用の盗難防止システム

D7Eのオプション装備品

オプション装備品

オプション装備品はこれと異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

パワートレーン

- ファイナル・ドライブ
 - 寒冷地仕様 (STD, LGP)
 - クラムシェル (STD, LGP)
- エンジン
 - サーマルシールド
- 高速オイル交換システム
- プレクリーナ (スクリーン付き)
- ヒータ付燃料ライン
- 高速 燃料給油システム
- ヘビーデューティバッテリー
- 寒冷地用の液体類
- 極寒冷地向けエンジン冷却水 (-51℃)

足回り

- トラック
 - 610 mm
 - 高耐久仕様
 - 標準仕様
 - 高耐久仕様 (センターパンチ)
 - 標準仕様 (センターパンチ)
 - 660 mm
 - 高耐久仕様
 - 標準仕様
 - 高耐久仕様 (センターパンチ)
 - 915 mm
 - 高耐久仕様
 - 高耐久仕様 (センターパンチ)
- 足回り (STD, LGP)
 - 標準ガイド
 - フルレングスガード
 - ガード付き
 - 極寒冷地向け

電気系統

- ライト
 - ベーシック
 - プレミアム
 - プレミアム (リアスクリーン)
 - スイープ
 - スイープ (リアスクリーン)
- コンバータ (24 V から 12 V)
- ソケット (ジャンプスタート用)
- 回転灯

オペレータ環境

- キャブエアクリーナ (ルーフに搭載)
- ヒータ付きシート
- ヒータおよびベンチレータ付きシート
- スライド式リアウィンドウ
- リアビューカメラ

ガード類

- 高速燃料給油用
- ライト
 - ベーシック
 - プレミアム
 - スクリーン
- 燃料タンク
- 燃料タンク (産廃用)
- 密閉式ボトムガード
- スクリーン
 - リア
 - リアおよびサイド
 - スクリーンまたはスイープ対応
- スイープ
- ドア
 - スクリーン
 - ハーフスクリーン
- ファイナルドライブフランジ

ブレード

- シングルチルトまたはガード付きシングルチルト (STD, LGP)
- デュアルチルトまたはガード付きデュアルチルト (STD, LGP)
- S (ストレート)
- S LGP (産廃用)
- SU (セミユニバーサル)
- U (ユニバーサル)
- SUウエアプレート
- SUロックガードおよびウエアプレート

油圧システム

- 油圧システム (デュアルチルト)
- オートリバースファン
- 油圧装置 (リッパ)
- PA90ウィンチ

アタッチメント

- ラダー
 - 標準
 - 産廃処理用
- マルチシャンクリッパ
- ドローバ
- リッパ (ストライカバー付き)
- カウンタウエイトボックス (リア)
- ストライカバー (ボックス)
- 追加リッパツース

AJHQ7327-01 (03-2015)
(北米、ヨーロッパ、ANZ、日本)
翻訳版 AJHQ7327

Cat製品、ディーラのサービス、各業界向けソリューションの詳細については、www.cat.comをご覧ください。

© 2014 Caterpillar
All rights reserved

この製品に使用される材料および仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプションの装置が装備されている場合があります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、SAFETY.CAT.COM、それらの各ロゴ、"CaterpillarYellow" および "PowerEdge" のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

VisionLinkは、Trimble Navigation Limitedの商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき機体質量 3 トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量 3 トン以上の「車両系建設機械（整地、運搬、積込、掘削用および解体用）」の運転には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。吊り上げ荷重 1 ～ 5 トン未満の「小型移動式クレーン」の運転、および吊り上げ荷重 1 トン以上の玉掛け業務には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

